

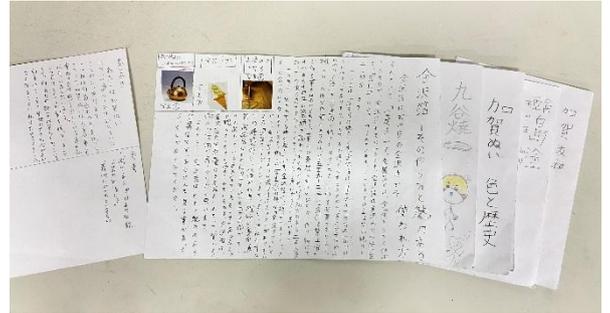
小学4年 国語「工芸品のみりよくを伝えよう」

ねらい

- ・幅広く読書に親しみ、読書が、必要な知識や情報を得ることに役立つことに気付くことができる。
- ・目的を意識して、中心となる語や文を見つけて要約することができる。

学習展開（7時間）

- ① リーフレット作りの見通しをもち、取り上げる工芸品を事典の中から選ぶ。
- ② リーフレットに載せる工芸品のみりよくを見つけ、整理して書くことを決める。
- ③ リーフレットに載せる文章の組み立てや資料を考える。
- ④⑤ 調べたことを基に、自分の考えが伝わるリーフレットを作る。
- ⑥ 友達とリーフレットを読み合って、感想を伝え合う。
- ⑦ 3年生にリーフレットを紹介する。



石川県の工芸品についてまとめたリーフレット



「工芸品のみりよく発見リーフレット」を3年生に紹介する児童

指導のポイント

- ・紹介する伝統工芸品を石川県のものに限定することで、社会科「特色ある地域と人々の暮らし」との教科横断的な学習を図った。
- ・伝えたい魅力を整理するために、本から読み取った魅力を付箋に書き出し、グループでまとめていく活動を行った。
- ・本の該当ページをコピーして人数分準備しておくことで、中心となる語や文を見つける際に線を引きながらまとめることができた。

学校図書館との関わり

- ・学校司書による、石川県の伝統工芸品が載った本の選定。
- ・リーフレットの書き方についての本を借り、指導の参考にした。